

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年10月26日

2004年10月24日現在：

各地に今年初めての霜が降りた。気温は全州にて下がり、平均気温は平年を1～2度F下回った。降雨は各地に有り、乾燥地帯のRitzvilleにて0.24インチを記録し、Palouse地方では平均0.45インチを得た。1週間の州平均農作業稼働日数は4.5日(前週：5.8日)であった。土壌水分は極めて良好となった。

冬小麦の播種は98%(5年平均：98%)にて完了した。播種圃場の85%にて出芽した。気温が下がり出芽が多少遅れたが、昨年より早い。生育状況は70%が“Good”以上と報告された。

土壌水分及び灌漑用水：10月24日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	89	478	2
5-Year Ave(%)	15	44	38	3
Subsoil (%)	2	16	82	0
5-Year Ave(%)	15	48	37	0
Irrigation Water (%)	0	2	98	0

小麦生育状況：10月24日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Planted (%)	98	95	99	98
Emerged (%)	85	83	84	87

冬小麦作柄状況：10月24日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Dry land wheat (%)	0	2	28	65	5
Irrigation land (%)	0	0	0	100	2

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>